

# 平成18年度事業報告

自 平成18年4月1日

至 平成19年3月31日

平成18年度定時総会において決定された事業計画に基づき、理事会、常任委員会、各専門委員会、20周年記念事業プロジェクト等を開催して、諸事業に積極的に取り組むとともに、各地域協議会とも密接に連携をとりながら、業務運営の適正化を図り、会員各位の事業展開に資するための諸活動を実施した。

## 1. 経済と労働情勢

我が国の経済は、消費に若干弱さがみられるものの、平成18年のGDPが実質で対前年比2.2%増となるなど、景気回復が続いている。

雇用失業情勢も、昨年末には完全失業率が4.0%（季節調整値）、有効求人倍率が1.08倍（季節調整値）となり、景気の回復に伴い改善が進んだ。

人材派遣業界を見てみると、当協会の実施している労働者派遣事業統計調査によると、平成18年の派遣労働者実稼働者数は、通年で対前年比7.8%増であった。上半期が対前年比7.9%増、下半期7.8%増と上半期と下半期の伸びはほぼ同一であった。地域別には中国、四国、首都圏、中部が、業種別にはソフトウェア開発、事務用機器操作が順調に伸びた。特に、製造業務実稼働者数は大幅な伸びとなった。

## 2. 人材派遣将来ビジョン実現に向けた組織体制

「人材派遣将来ビジョン報告書」の課題について、実現ないし方向付けが検討できるよう、協会組織を「総務・事業委員会」「派遣事業運営支援委員会」「派遣労働者支援委員会」及び「制度改定推進委員会」に改編し、その各専門委員会が各課題を積極的に検討した。

## 3. 協会設立20周年記念事業

労働者派遣法施行及び協会設立20周年記念事業として、派遣スタッフの社会的地位向上を図るとともに、派遣業界の存在を広く社会に認知してもらうため、「輝ける派遣スタッフ」をメインテーマに、全国で各種事業を実施した。具体的には10～60代の実際に働いている派遣スタッフをモデルに全国主要都市に交通広告ポスターを掲示し、「派遣川柳」募集キャンペーンを実施した。結果発表は11月に新高輪プリンスホテルにおいて、受賞者、法務大臣及び会員など約240名を招待し、優秀12作品を発表した。審査員長室井佑月氏（作家）及び審査員 柊野浩一氏（歌人、作家）によるゲストトークショーも同時開催し、お祝いをした。後日協会ホームページに優秀作品100選を発表し、会員にはそのチラシを作成して、配布した。地域協

議会においては、セミナー、新聞及び雑誌広告等で20周年を祝賀した。

平成19年新年賀詞交歓会においては、20周年記念講演会を開催し、「労働者派遣法施行20年を振り返って」と題して、法政大学大学院政策科学研究科教授 諏訪康雄氏、「労働者派遣法のこれから」と題して、大阪大学大学院高等司法研究科教授 小嶋典明氏に講演をお願いした。講演会は盛況で約300名の参加があった。

#### 4. 労働者派遣法抜本改革研究報告書の活用と広報

労働者派遣法抜本改革研究報告書（平成17年度作成）を会員に配布の上、協会ホームページに掲載した。また、協会機関誌「haken+38号」にて特集「労働者派遣法施行20年に考えること」を企画し、広報に努めた。さらに、行政機関、報道機関等にも配布し、周知に努めた。

#### 5. 社会保険制度の適正な運用のためのガイドライン作成

平成17年度作成の「人材派遣業界における健康保険・年金制度適用の改善提案に関する調査・提言」をもとに、会員への健康保険・年金制度の適正運用の徹底を図る目的で、社会保険庁に確認した適用ルールをまとめた「社会保険適用ルールブック」を作成した（6万部）。会員へ配布し、また、協会ホームページの「会員ページ」にもPDF掲載をした。

#### 6. 広報PR活動の展開

##### (1) 「人材派遣データブック2007」の発行

平成19年3月末「人材派遣データブック2007」を、昨年度同様東洋経済新報社から発行した。「人材派遣データブック」の周知と呼称の定着を図るため、サイズはA4ムック版を踏襲し、2006年版からの継続性を重視した誌面づくりを心掛けた。

会員一覧ではコピーやロゴ・キャラクターなどの挿入希望を有料で募り、それを誌面の充実のための経費に充てた。一部資料を除き、記事は全てカラーとし、表紙や写真等のクオリティ向上を図った。

訴求ターゲットは、派遣先企業としたが、派遣労働者にも読んでもらえるようなテーマ・仕様にも配慮した。また、外部資料を多く利用し、データブックとしての性格を強めることを意図した。

##### (2) 協会機関誌「haken+」を年4回発行

平成18年度は、年4回（6、9、12、3月オールカラー20頁）発行した。

特集の内容は、以下のとおり。

- 37号特集「これからの社員教育」
- 38号特集「労働者派遣法20年に考えること」
- 39号特集「人材派遣のイメージ」
- 40号特集「製造業務への派遣」

## 7. 機密情報保護の活動

協作成の「機密情報保護に関するガイドライン」について、現在、厚生労働省職業安定局需給調整事業課を通じて、内容の是非・解釈の変更などを確認中である。

## 8. 人材データ標準化のためのプロジェクト設置

「派遣事業運営支援委員会」のプロジェクトとして、「データ入力フォーマット標準化プロジェクト」が設置された（平成18、19年度継続事業）。

求人広告サイト・派遣仲介システム会社からのヒアリング調査と、各サイト・仲介システムの研究、及び会員に対する現状把握のヒアリング調査を実施の上、方向性につき議論した。調査・研究結果は平成19年度の委員会でも活用する。

## 9. キャリアカウンセリング相談窓口の活動

平成17年3月に開設し約2年が経過した。開設当初は件数が少なかったものの、告知・広報活動を行った結果、相談件数が増加した。また、相談に対応する時間帯を13:00~19:00から12:00~19:30に拡大し、より多くの相談を受けられる体制を取った。

相談対応は、電話で行い、人材ビジネスの経験がありキャリアカウンセラーの資格を持ったカウンセラー8名が担当した。相談は開設以来、合計約1,300件に上ったが、費用対効果を考えて、相談センター業務に組み込むこととした。

## 10. Webスキルチェック

主に派遣労働者及び派遣労働者になろうとする人を対象とした能力開発事業の一環として、当協会ホームページ上で無料で「Webスキルチェック」を提供していたが、費用対効果、コンテンツのリニューアルの手間などから廃止することにした。

## 11. 教育機関との提携

提携するための検討はしたものの、案内を提供するシステム整備までには至らなかった。

## 12. 労働者派遣法改正の研究・検討

労働者派遣法の改正に向けて、獨協大学経済学部助教授阿部正浩氏、(株)ニッセイ基礎研究所副主任研究員松浦民恵氏、安西法律事務所弁護士木村恵子氏等、学識経験者を含めた委員会を設置し、改正要望内容を研究・検討した。

## 13. 労働者派遣事業統計調査の実施

調査集計の精度を高め、迅速な集計ができるよう、Webでの調査表を開発し、平成18年第1四半期から切り替えた。これにより、書類送付の手間や郵送料の削減、回収漏れなどを回避し、99%以上の回収率を確保できるようになった。結果については、Webや新聞等で発表した。

## 14. 各種セミナーの開催

### (1) 人材育成セミナー

セミナー開催の機会が多い東京、大阪を除き、札幌、仙台、名古屋、広島、松山、福岡の6都市で、午前は「トラブル予防のためのコンプライアンスセミナー」、午後は「ベストマッチングのためのコーディネーターセミナー」としてセミナーを行った。全体で1,300名を超える参加者があり、受講者から高い評価を受けた。

### (2) レベルアップセミナー

派遣業界の統一的な共通認識を基盤にコンプライアンス向上を図ることを目的に、平成18年7月に東京国際フォーラム、平成19年2月にシティプラザ大阪において、合わせて約1,000人の派遣会社の社員を集めてレベルアップセミナーを2回開催した。このセミナーでは、弁護士の基調講演及び派遣会社の社員によるパネルディスカッションが行われ、トラブル未然防止策等を話しあった。

### (3) 相談事例セミナー

総括派遣元責任者など実務担当者を対象に東京・大阪において、改正労働者派遣法で新設された「意見聴取」、「雇用契約の申込み義務」等の規定並びに従来問題の多い「中途解約」「事前面接」等の課題について、相談センターに寄せられている事例等を紹介しながら、セミナーを行った。受講申込みが定員を大幅に超過したため、東京では追加開催を行った。全体で約650名が受講した。

### (4) 新しい法律制度等に係るセミナー

平成19年4月に施行された「改正男女雇用機会均等法」について、周知徹底及び女性労働者の能力発揮を促進するための積極的取組（ポジティブ・アクション）の推進に寄与するため、セミナーを東京で開催し、約180名が受講した。

### (5) 派遣元事業主対象のセミナー

新年賀詞交歓会において、諏訪教授と小島教授による講演を実施したことで開催に替えた（3. 協会設立20周年記念事業参照）。

## 15. 障害者雇用に関する継続的取り組み

昨年に引き続き、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構が主催する「人材派遣における障害者雇用推進委員会」に委員を派遣し、派遣会社に対するアンケート調査・ヒアリング等を実施し、労働者派遣における障害者雇用の問題点、雇用促進策等を報告書としてまとめた。

また、厚生労働省が主催する「多様な雇用形態等に対応する障害者雇用率制度の在り方に関する研究会」からのヒアリング要請に応じ、会員である派遣会社を紹介し、派遣労働の問題点を指摘していただいた。

## 16. その他制度改定に係る諸問題の検討

派遣制度にマッチングしない諸制度について、検討を加えた。

## 17. 健康診断

労働安全衛生法上、会員各社が負っている法定責任を補完するために、協会主催の健康診断を、春季、関東地区と関西地区において実施した。秋季からは各会員と健診医療機関が直接契約し、申し込み手続きを行う方式に変更した。方式の変更があったが、春季と秋季とを併せた受診者数は10,715名と昨年に比べて約10%増加した。

## 18. 人材派遣健康保険組合との連携

人材派遣健康保険組合の被保険者は、平成14年5月に10万5千人でスタートして、年々拡大を続け、被保険者数で見ると日本最大の健保組合となった。平成18年12月末には41万人を超えている。健保組合の活動に関し、必要な連携を行った。

## 19. 派遣元責任者講習の実施

厚生労働省から委託を受け、当協会が一元的に実施している派遣元責任者講習内容を一部改定し、充実した内容で実施した。受講希望者の増大を踏まえ、開催回数、定員数を拡大した。また、Webによる受付システムの機能向上を図った。さらに再受講者のみを対象とした会場を設け、更新手続きが滞ることがないように努めた。地方行政関係機関及び各地域協議会の協力を得て、追加開催を含め34回実施し、13,548人が受講した（別紙1参照）。

## 20. 相談センターの運営

労働者派遣事業を適正に推進するために、派遣スタッフ、派遣元、派遣先からの相談及びクレームに対応する相談センターを、厚生労働省からの委託事業として、札幌、東京（夜7時まで）、名古屋、大阪及び福岡に設置し、労働者派遣事業アドバイザーが適宜、適切な相談・対応を行った。相談のニーズが高い東京、名古屋、大阪の3都市については、土・日・祝日を除き、毎日、相談を受けられる体制を維持し、より一層の相談体制の整備充実に努めた。

アドバイザー10名で、13,203件の相談に対応した。

## 21. 中高年齢者の紹介予定派遣実態調査

厚生労働省からの委託事業として、中高年齢者の紹介予定派遣の実態調査を、協会内に調査委員会を設けて実施した。事業内容は以下のとおり。

- ①協会加盟企業全社を対象とした、中高年齢者の紹介予定派遣に関するアンケート調査
- ②中高年齢者の紹介予定派遣事例について、営業担当者及び派遣労働者本人を対象としたヒアリング調査
- ③上記調査を取りまとめた報告書の作成
- ④報告書の配布

## 22. 協会ホームページのリニューアル

### (1) 会員ページのリニューアル

会員専用ページのデザインを一新した。便宜性を重視し、協会からの発信情報を検索しやすいように検索機能を設置した。

### (2) English版に協会情報を大幅に追加

「協会組織」「協会行動基準」「協会のあゆみ」などの英訳を掲載。

### (3) 「海外の派遣事情」の設置

平成17年度の「労働者派遣法抜本改革プロジェクト」で調査した海外の派遣事情に他からの資料も加えて紹介した。(アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、韓国、中国)

### (4) 厚生労働省集計数字の掲載

「許可・届出事業所数推移」「新規・更新事業所一覧」を毎月、「労働者派遣事業報告 都道府県別集計」を毎年度分、厚生労働省職業安定局から提供してもらい、掲載した。

### (5) 会員向けメールマガジンの配信

平成18年10月第3週から、会員向けにメールマガジンを配信(月2回、第1,3金曜日)(平成19年2月時点での配信数は788件)。

なお、協会ホームページのアクセス数は平均約2,100件/日であった。

## 23. 一般アンケート調査

### (1) 人材派遣イメージ調査

協会ホームページ上及び常任委員各社のホームページにバナーを貼付して、人材派遣のイメージアンケートを募った。約600名から回答があった。

### (2) 協会ホームページのコンテンツに関する意識調査

「人材派遣業界への興味」「当協会ホームページへの要望」などの項目で、協会ホームページ上でアンケートを行った。回答は約200名。平成19年度のコンテンツ検討に資する。

## 24. 雇用能力開発機構との連携

派遣元企業社員の資質の向上を図るため、雇用・能力開発機構主催で「能力開発セミナー(7コース)」が年2回開催された。ほとんどのコースで定員を超過した。

このセミナーは雇用・能力開発機構と当協会が共同して、派遣元におけるコーディネーターや営業社員等に関する職務を分析し、能力開発コースを企画したもので、引き続き告知・広報の協力をした。

## 25. Ciettの活動

### (1) Ciett世界大会への参加

平成18年度のCiett世界大会は、ドイツのベルリンにて“Labour Market Dynamics (激動する労働市場)”というテーマで開催された。当協会から、江黒理事長、佐藤顧問他5名が参加した。大会前には東欧の労働市場を視察した。大会及び視察の内容は参加者各位協力のもと報告書としてまとめた。

### (2) 第1回Ciettアジア/太平洋会議の開催

平成18年10月22日に、当協会に於いてKOSA(韓国派遣協会/한국 인재 파견 협회 /Korea Staffing Association) CAFST(中国对外劳务サービス業者協会/中国对外服务工作行业协会/China Association of Foreign Service Trades)の2協会を招いて、Ciett加盟のアジア地域の協会による初めての会議を開催した。各国の派遣事情について情報交換を行った。会議の内容は議事録を作成して、参加各国及びCiett本部に報告した。

## 別紙1

## 平成18年度派遣元責任者講習実施計画と結果

会 場	日 時	定 員	受 講 者 数	備 考
愛 知 (第1回) メルパルク名古屋	平成18年 4月11日(火) 10:00~17:00	600名	会 員 112名 非会員 463名 計 575名	
大 阪 (第1回) ホテルアウイーナ大阪	平成18年 4月12日(水) 10:00~17:00	450名	会 員 131名 非会員 312名 計 443名	
東 京 (第1回) 都市センターホテル	平成18年 4月27日(木) 10:00~17:00	500名	会 員 172名 非会員 315名 計 487名	
宮 城 (第1回) 仙台サンプラザ	平成18年 5月12日(金) 10:00~17:00	250名	会 員 56名 非会員 186名 計 242名	
東 京 (第2回) 都市センターホテル	平成18年 5月18日(木) 10:00~17:00	500名	会 員 161名 非会員 330名 計 491名	
福 岡 (第1回) 福岡リーセントホテル	平成18年 6月2日(金) 10:00~17:00	350名	会 員 76名 非会員 267名 計 343名	
東 京 (第3回) 全共連ビル	平成18年 6月27日(火) 10:00~17:00	400名	会 員 143名 非会員 242名 計 385名	
愛 媛 にぎたつ会館	平成18年 7月12日(水) 10:00~17:00	225名	会 員 37名 非会員 179名 計 216名	
岡 山 メルパルク岡山	平成18年 7月20日(木) 10:00~17:00	250名	会 員 68名 非会員 178名 計 246名	
大 阪 (第2回) ホテルアウイーナ大阪	平成18年 7月21日(金) 10:00~17:00	450名	会 員 152名 非会員 285名 計 437名	
東 京 (第4回) 都市センターホテル	平成18年 7月27日(木) 10:00~17:00	500名	会 員 213名 非会員 271名 計 484名	
東 京 (第5回) 都市センターホテル	平成18年 8月11日(金) 10:00~17:00	500名	会 員 150名 非会員 328名 計 478名	
大 阪 (第3回) ホテルアウイーナ大阪	平成18年 8月29日(火) 10:00~17:00	450名	会 員 126名 非会員 309名 計 435名	
新 潟 メルパルク新潟	平成18年 9月1日(金) 10:00~17:00	225名	会 員 28名 非会員 188名 計 216名	
東 京 (第6回) 全共連ビル	平成18年 9月13日(水) 10:00~17:00	400名	会 員 155名 非会員 236名 計 391名	
北 海 道 ホテルボールスター札幌	平成18年 9月29日(金) 10:00~17:00	300名	会 員 42名 非会員 275名 計 317名	
大 阪 (第4回) ホテルアウイーナ大阪	平成18年 10月6日(金) 10:00~17:00	450名	会 員 137名 非会員 293名 計 430名	
東 京 再受講(追加) ホテルフロラシオン青山	平成18年 10月12日(木) 13:00~17:00	342名	会 員 104名 非会員 115名 計 219名	



会 場	日 時	定 員	受 講 者 数	備 考
福 岡 (第 2 回) 福岡リーセントホテル	平成18年 10月20日(金) 10:00~17:00	350名	会 員 111名 非会員 236名 計 347名	
東 京 (第 7 回) ホテルフロラシオン青山	平成18年 10月26日(木) 10:00~17:00	342名	会 員 150名 非会員 181名 計 331名	
宮 城 (第 2 回) 仙台サンプラザ	平成18年 11月2日(木) 10:00~17:00	250名	会 員 58名 非会員 187名 計 245名	
東 京 (第 8 回) 全 共 連 ビ ル	平成18年 11月10日(金) 10:00~17:00	400名	会 員 202名 非会員 179名 計 381名	
広 島 八丁堀 シャンテ	平成18年 11月30日(木) 10:00~17:00	360名	会 員 83名 非会員 261名 計 344名	
大 阪 (第 5 回) ホテルアウイーナ大阪	平成18年 12月1日(金) 10:00~17:00	450名	会 員 121名 非会員 298名 計 419名	
東 京 (第 9 回) 全 共 連 ビ ル	平成18年 12月8日(金) 10:00~17:00	400名	会 員 172名 非会員 209名 計 381名	
愛 知 (第 2 回) メルパルク名古屋	平成18年 12月19日(火) 10:00~17:00	600名	会 員 134名 非会員 444名 計 578名	
大 阪 (第 6 回) ホテルアウイーナ大阪	平成19年 1月25日(木) 10:00~17:00	450名	会 員 146名 非会員 288名 計 434名	
東 京 (第 10 回) 都市センターホテル	平成19年 1月29日(月) 10:00~17:00	500名	会 員 148名 非会員 333名 計 481名	
福 岡 (第 3 回) 福岡リーセントホテル	平成19年 2月9日(金) 10:00~17:00	350名	会 員 113名 非会員 234名 計 347名	
愛 知 (第 3 回) メルパルク名古屋	平成19年 2月21日(水) 10:00~17:00	600名	会 員 133名 非会員 445名 計 578名	
東 京 (第 11 回) 都市センターホテル	平成19年 2月28日(水) 10:00~17:00	500名	会 員 178名 非会員 289名 計 467名	
大 阪 (追 加) シティプラザ大阪	平成19年 3月8日(木) 10:00~17:00	450名	会 員 106名 非会員 359名 計 465名	
大 阪 (第 7 回) ホテルアウイーナ大阪	平成19年 3月9日(金) 10:00~17:00	480名	会 員 117名 非会員 320名 計 437名	
東 京 (第 12 回) 都市センターホテル	平成19年 3月16日(金) 10:00~17:00	500名	会 員 186名 非会員 292名 計 478名	
合 計	(34回)	14,124名	会 員 4,221名 非会員 9,327名 計 13,548名	前 (2,974名) 年 (7,859名) 度 (10,833名)